

このたびは、充電器をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

## ■商品概要

本機は、充電電池パックHB-C500用の充電器です。充電電池パック単体および充電電池パックをワイヤレスマイクなどに装着した状態で、最大6個まで同時に充電することができます。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

### 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### 絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。

**⚠ 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**異常が起きたときは、ただちに使用をやめる**

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



**分解／改造はしない**

火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



**異物を入れない／濡らさない**

水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。



**電源コードを傷つけない**

電源コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)販売店などに交換をご依頼ください。



**本機の電源コンセントに接続する機器の消費電力の合計は、本機に表示しているW数またはA数を超えない**

火災の原因となります。本機以外は接続しないでください。



**電源プラグのほこりなどは定期的にとる**

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



**表示された電源電圧以外の電圧で使用しない**

火災・感電の原因となります。



**⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**指定の充電電池パック以外は充電しない**

事故や故障の原因となります。



**濡れた充電電池パックを充電しない**

発熱・破裂・発火などの原因となります。



**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない**

コードが傷つき、火災、感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。



**濡れた手で電源プラグの抜き差しはしない**

感電の原因となります。



1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

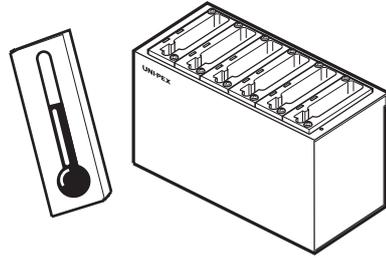


# 使用上のお願い

---

## 使用温度範囲は

使用に適した温度範囲は+10℃～+35℃、湿度は45%～85%です。  
充電パックはニッケル水素蓄電池を使用しており、+35℃以上の環境では充電できません。  
充電器の周囲温度が+10℃～+35℃の範囲で  
ご使用ください。

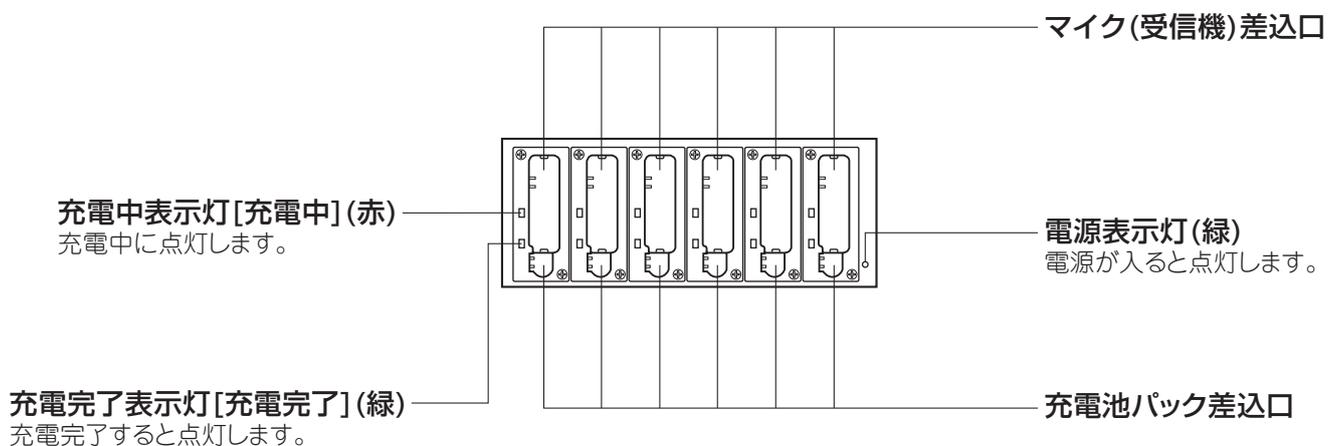


## 長期間使用しないときは

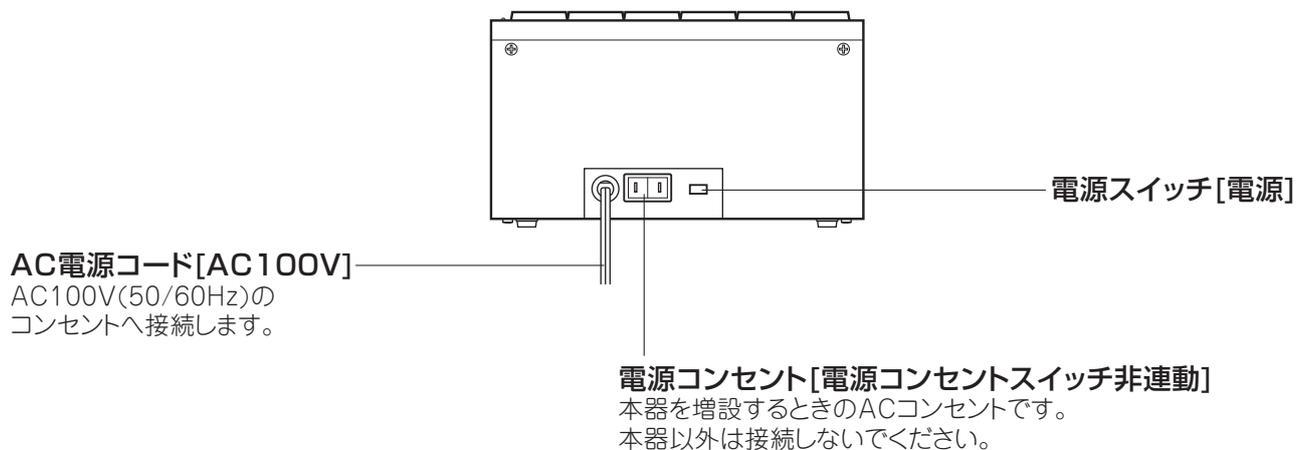
節電のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源スイッチを切った状態でも、2.5VAの電力を消費しています。

# 各部の名称

## ■上面



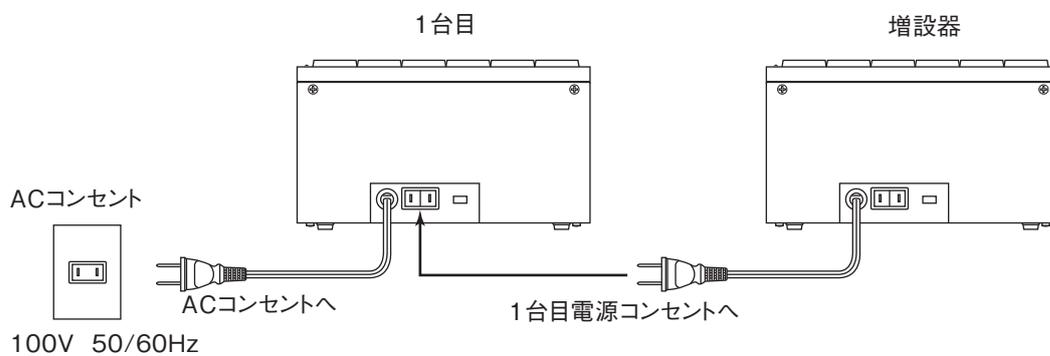
## ■後面



# 充電器を増設する

---

本器を増設する場合は、下図のように接続してください。



# 充電のしかた

充電電池パックをワイヤレスマイクロホン(WM-C802,WM-C301)や受信機(WR-C301)に装着したままでの充電と、充電電池パック単体での充電が選択できます。ただし、充電器の差込口1箇所での同時充電はできません。

## 1 電源スイッチを「入」にする

電源表示灯(緑)が点灯します。

## 2 充電電池パックを準備する

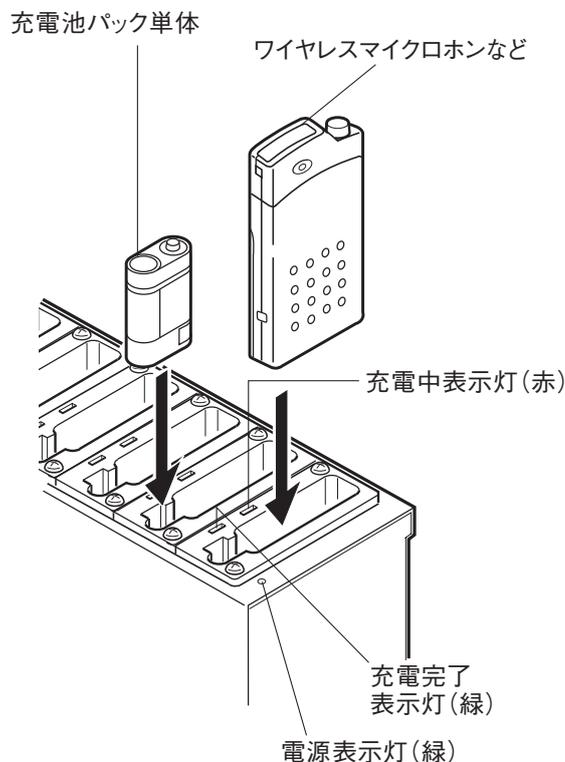
充電する充電電池パックを準備します。マイクロホンなどに装着されている場合は、マイクロホン等の電源が「切」になっていることを確認してください。

## 3 充電を開始する

マイクロホンなどに装着しているときはマイク(受信機)差込口へ、充電電池パック単体のときは充電電池パック差込口へ、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。充電中表示灯(赤)が点灯します。

## 4 充電が完了すると

約8時間で充電が完了し、充電完了表示灯(緑)が点灯します。



## お願い

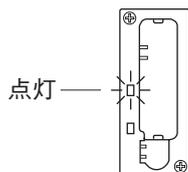
- ・ワイヤレスマイクまたは受信機を充電器に差し込んでも充電中表示灯(赤)が点灯しないときは、ワイヤレスマイク(受信機)に充電電池パックが装着されているか確認してください。装着されていたときは、ワイヤレスマイク(受信機)または充電電池パック単体が確実に差し込まれているか、端子が汚れていないか確認してください。
- ・充電途中で充電電池パック等を差し込み直すと、最初から充電を開始することになり過充電になります。この場合、充電電池パックの寿命を縮める原因となりますので、充電完了表示灯(緑)が点灯するまでは抜き差ししないでください。
- ・ワイヤレスマイク(受信機)に装着した状態で充電するときは、必ずマイクロホンなどの電源スイッチを「切」の状態にしてからおこなってください。電源が「入」の状態では、正常に充電されません。
- ・充電は、できる限りワイヤレスマイク(受信機)本体の電源表示灯が点滅してからおこなってください。点滅前の充電を繰り返すと、マイクロホン等の使用可能時間が短くなる場合があります。  
(充電電池パックのメモリ効果)
- ・メモリ効果が発生したら、ワイヤレスマイク(受信機)本体の電源表示灯が点滅するまで使用してから充電してください。

## ■ 充電電池パックチェック機能について

本器には、充電電池パックの初期電圧をチェックする機能があります。

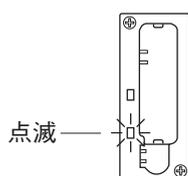
充電電池パックを装着したワイヤレスマイク(受信機)または充電電池パック単体を差し込んだときに、充電電池パックの電圧を自動的にチェックし、充電中表示灯(赤)、充電完了表示灯(緑)で状態を表示します。チェック機能の内容は以下のとおりです。

### ● 充電中表示灯(赤)が点灯する場合



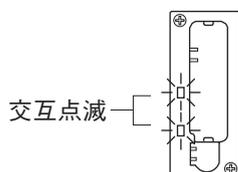
充電電池パックの電圧が低下しているため、充電を開始した状態です。  
約8時間で充電が完了し、充電完了表示灯(緑)が点灯します。

### ● 充電完了表示灯(緑)が点滅する場合



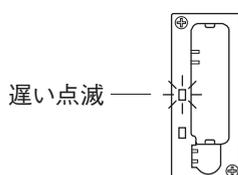
充電電池パックの電圧が十分高い状態(フル充電時の80%以上)であるため、充電をおこなわない状態です。  
本器からワイヤレスマイク(受信機)または充電電池パックを抜いてください。そのまま放置すると、約30分以内に充電を開始するため過充電の原因となります。

### ● 充電中表示灯(赤)と充電完了表示灯(緑)が交互に点滅する場合



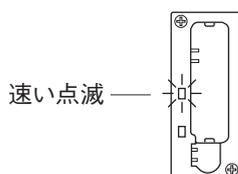
充電電池パックのショートなど、異常を表す状態です。  
ただちにワイヤレスマイク(受信機)または充電電池パックを抜いて、充電を中止し、販売店へご連絡ください。

### ● 充電中表示灯(赤)が遅い点滅(約2秒点灯、0.5秒消灯)をする場合



充電完了後、そのままの状態でも長期間放置したために、充電電池パックの容量が自然放電によりフル充電時の70%以下になり、補充電を開始した状態です。  
約8時間後充電を完了します。

### ● 充電中表示灯(赤)が速い点滅(約0.2秒点灯、0.2秒消灯)をする場合



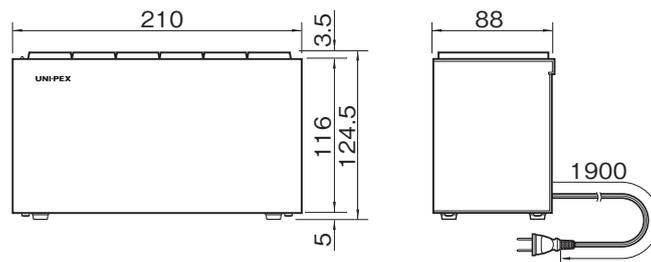
本器の周囲温度が+35℃をこえている状態です。  
充電電池パックはニッケル水素蓄電池を使用しており、+35℃以上では正常に充電することができません。周囲温度が+10℃ ~ +35℃の範囲内の環境で充電してください。

# 定格

電 源	AC100 V $\nabla$ 10 VA 50/60 Hz
定 格 出 力	DC3.0 V 85 mA 6回路
質 量	約1.6 kg
寸 法	210(幅)×124.5(高さ)×88(奥行) mm
外 装	黒色塗装、樹脂部 黒色(マンセルN1近似色)
付 属 品	取扱説明書(保証書付) 1

# 外観寸法図

(単位:mm)



## サポートのご案内

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況 (できるだけ具体的にお願いします)

■ 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページ  
もしくはQRコードにアクセス  
してください。  
<http://www.unipex.co.jp>



■ その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

**UNI-PEX 0120-56-5245** (通話料無料)

お客様ご相談センター

受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日除く)

PHS・携帯電話からのご利用は、

**072-855-3334** (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

## 充電器 WP-C106 保証書

製造番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 電子回路部1ヶ年、ケース(外装部) 6ヶ月
お客様	お名前 <b>見本</b> 様 ご住所 〒 電話( )
販売店	店名・住所 電話( ) 印

本書は本書記載内容で無料修理を行なうことを保証するものです。お買い上げの日から上記期間内に故障が発生した場合は本書を提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

製造元 **日本電音株式会社**

発売元 **ユニペックス株式会社**

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)

### 保証規定

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。  
(This warranty is valid only in Japan)

### 無料修理保証の範囲

- ①保証期間内において、取扱説明書などに従った正常な使用状態において故障した場合に無料で修理いたします。
- ②修理の際は必ず保証書の提示があること。
- ③当保証書の所定項目に必要事項が記入され、故意に字句を訂正していないこと。

### 無料修理保証の免責範囲

(次のような場合は保証期間内でも有料修理となります。)

- ①使用上の誤り及びお取扱いの乱用などによる故障、磨耗。
- ②不当な修理改造による故障、損傷。
- ③正常なご使用でも、消耗部品の自然消耗、磨耗、劣化によるもの。
- ④お買い上げ後の落下、傷など、お取り扱い上に起因するもの。
- ⑤火災、水害、落雷、地震、その他の天災によるもの。また塩害、有毒ガス、異常電圧などが原因の損傷。
- ⑥故障の原因が本製品以外の機器の影響によるもの。
- ⑦常識的に正常な動作状態であるにもかかわらず、修理または部品交換などの要求をされる場合。